

令和5年度橋梁点検結果一覧

	橋梁名	大字	路線名	上部工形式	架設年次	橋長	全幅	判定区分	前回との比較
1	野田橋	山田	野田線	RCT桁橋	1966年	13. 20	4. 20	Ⅱ	【顕著な変化なし】
2	下條橋	倉坂	倉坂線	プレテン中空床版橋	1999年	12. 90	9. 75	Ⅲ	【顕著な変化なし】
3	瀧之前橋	倉坂	倉坂市内線	RCT桁橋	1968年	11. 00	4. 25	Ⅲ	支承の腐食が進行（Ⅱ→Ⅲ）。それ以外は【顕著な変化なし】
4	西條橋	倉坂	倉坂市内線	プレテン中空床版橋	1990年	11. 10	4. 30	Ⅰ	【顕著な変化なし】
5	東倉坂橋	倉坂	東倉坂線	RCT桁橋	1971年	13. 70	4. 25	Ⅱ	【顕著な変化なし】 床版の変状は局部的であり前回点検からの進行も観られないため経過観察とした。（Ⅱ→Ⅰ）
6	垣内橋	山田	山田東山田線	鋼鈑桁橋	1974年	10. 00	4. 70	Ⅱ	【顕著な変化なし】
7	間谷橋	野井倉	一向線	BOXカルバート	不明	2. 35	7. 75	Ⅰ	防護柵支柱の欠損程度が拡大（Ⅱ→Ⅳ）。点検後、令和5年度内に修繕完了。それ以外は【顕著な変化なし】
8	熊谷東橋	野井倉	一向線	BOXカルバート	不明	2. 35	7. 90	Ⅱ	内部の土砂堆積の評価修正（参考→Ⅱ）それ以外は【顕著な変化なし】
9	熊谷西橋	野井倉	一向線	BOXカルバート	不明	4. 30	7. 50	Ⅰ	【顕著な変化なし】
10	一向平橋	野井倉	野井倉一向線	RC床版橋	1962年	2. 85	3. 10	Ⅱ	【顕著な変化なし】
11	無名橋_別宮	別宮	別宮暮見線	RC床版橋	不明	2. 15	3. 75	Ⅰ	【顕著な変化なし】
12	一号無名橋	法万	法万幹線	BOXカルバート	不明	2. 40	4. 60	Ⅱ	舗装路肩端部の空洞範囲が拡大（Ⅰ→Ⅲ）。それ以外は【顕著な変化なし】
13	法万東橋	法万	法万幹線	RC床版橋	不明	2. 90	5. 00	Ⅲ	【顕著な変化なし】
14	法万1号橋	法万	法万線	RC床版橋	不明	5. 00	4. 60	Ⅰ	【顕著な変化なし】
15	下大法1号橋	光好	下大法線	RC床版橋	不明	3. 55	4. 40	Ⅰ	【顕著な変化なし】
16	俵井手1号橋	鋤	俵井手線	RC床版橋	不明	3. 25	2. 00	Ⅱ	【顕著な変化なし】
17	大法堤橋	森藤	大法線	RC床版橋	不明	4. 00	4. 40	Ⅰ	【顕著な変化なし】
18	的場橋	森藤	垣の内的場線	RC床版橋	不明	2. 40	5. 80	Ⅱ	舗装端部の欠損を追加（Ⅰ→Ⅱ）。それ以外は【顕著な変化なし】
19	牛飼橋	八橋	八橋以西線	プレテン中空床版橋	1988年	9. 50	11. 40	Ⅱ	【顕著な変化なし】
20	粟子前小橋	八橋	粟子前線	プレテン中空床版橋	1988年	9. 60	4. 50	Ⅰ	【顕著な変化なし】
21	大杉前橋	大杉	大杉線	RCT桁橋	不明	7. 70	3. 45	Ⅱ	【顕著な変化なし】
22	大成開拓1号橋	八橋	大成開拓幹線	RC床版橋	不明	3. 60	4. 00	Ⅰ	【顕著な変化なし】遊間からの漏水を評価修正（Ⅰ→Ⅱ）
23	三本杉市内1号橋	三本杉	三本杉山ヶ谷線	RC床版橋	不明	6. 00	6. 00	Ⅰ	【顕著な変化なし】
24	東川橋	三本杉	三本杉市内一号線	BOXカルバート	1967年	5. 75	6. 00	Ⅱ	【顕著な変化なし】
25	山ヶ橋	三本杉	三本杉山ヶ谷線	RCT桁橋	不明	9. 95	4. 00	Ⅲ	【顕著な変化なし】
26	三屋橋	美好	美好公文線	BOXカルバート	不明	4. 80	11. 00	Ⅰ	【顕著な変化なし】
27	杉地金見橋	杉地	杉地金見線	RC床版橋	不明	3. 50	5. 50	Ⅰ	路面の凹凸を追加。それ以外は【顕著な変化なし】
28	山碕橋	鋤～公文	鋤線	RC床版橋	不明	3. 30	8. 70	Ⅲ	【顕著な変化なし】
29	溝橋_松谷	松谷	亀崎本谷頭線	BOXカルバート	不明	3. 10	7. 50	Ⅱ	側壁継目からの漏水に変化ないが、背面の土砂流出が考えられる。（Ⅰ→Ⅱ） それ以外は【顕著な変化なし】
30	鍋坂橋	勝田	佐崎線	RC床版橋	不明	3. 80	5. 05	Ⅲ	【顕著な変化なし】
31	永久橋_太一垣	太一垣	志古谷線	RC床版橋	不明	4. 80	4. 15	Ⅰ	【顕著な変化なし】
32	溝橋_中村	中村	大徳谷線（1, 2号線）	BOXカルバート	不明	3. 00	3. 50	Ⅰ	【顕著な変化なし】
33	永久橋_竹内寺前	竹内	寺坂線	RC床版橋	不明	4. 20	4. 70	Ⅰ	【顕著な変化なし】
34	床版橋_竹内	竹内	竹内部落3号線	RC床版橋	不明	4. 00	4. 60	Ⅱ	【顕著な変化なし】
35	永久橋_竹内屋敷	竹内	金屋線	RC床版橋	不明	4. 45	3. 40	Ⅱ	【顕著な変化なし】 橋台天端の欠損は前回点検からの進行なく影響ないため経過観察とした。（Ⅱ→Ⅰ）
36	溝橋_湯坂	湯坂	梅田選果場線	BOXカルバート	不明	2. 00	7. 50	Ⅱ	防護柵支柱にぐらつき有り（Ⅰ→Ⅲ）。それ以外は【顕著な変化なし】
37	床版橋_大父	大父	大父木地部落線	RC床版橋	不明	2. 45	4. 05	Ⅰ	【顕著な変化なし】
38	村中橋	大父	高岡大父木地線	BOXカルバート	不明	5. 00	7. 70	Ⅱ	前回Ⅲの路面の陥没は補修済。それ以外は【顕著な変化なし】
39	坂ノ上橋	笹津	坂ノ上牧戸2号線	PC橋	1976年	35. 90	3. 80	Ⅰ	補修済み（Ⅱ→Ⅰ）
40	無名橋_梅田	梅田	八重尾張線	BOXカルバート	不明	5. 00	9. 00	Ⅱ	【顕著な変化なし】
41	黒川新橋	湯坂～太一垣	八重尾張線	PC橋	1987年	23. 20	8. 20	Ⅱ	【顕著な変化なし】
42	安田大橋	笹津～尾張	八重尾張線	非合成鈑桁橋	1988年	140. 00	8. 20	Ⅲ	【顕著な変化なし】
43	浦安駅自由通路	徳万	浦安駅南北線	鋼床版鈑桁橋	1997年	30. 00	3. 00	軌道敷外：Ⅱ	【顕著な変化なし】鋼部材の錆は若干進行している。簡易塗装実施(北階段自転車置場)
								軌道敷内：Ⅱ	【顕著な変化なし】耐候性鋼材に異常錆がみられるが前回点検から進展はない。
44	無名橋_八橋2	八橋	東町線	プレテン中空床版橋	不明	7. 00	3. 90	Ⅱ	今回が初回点検。ホロー桁に橋軸方向ひびわれあり。
45	俵井手2号橋	光好	俵井手線	アーチカルバート	不明	2. 00	3. 20	Ⅱ	ボルト腐食が僅かに進行。側壁の漏水を追加。それ以外は【顕著な変化なし】